

# コンクリート仕上げ工法の事業化支援

## 大段アドバイザーによる支援

企業訪問の際に、開発中の新規製品について特許戦略等の相談を受けたことをきっかけに支援を開始

### 産業財産権取得に向けたサポート

- ▶ 特許電子図書館(IPDL)を利用した先行技術調査の支援
  - ▶ 関連技術文献の解析等の支援
  - ▶ 産業財産権制度の概要及び権利取得までの流れの説明
- ### 特許戦略構築に向けたサポート(弁理士と連携)

- ▶ 特許、意匠、商標の出願支援
- ▶ 他社特許等権利関係の調査方法の支援

### 製品開発・事業化に向けたサポート

- ▶ 知財を活用した製品開発と販売促進の戦略策定の支援

## 有限会社上成工業

- ・人手に頼っていたコンクリート床面の仕上げに関する新規工法とその設備を開発
- ・労働者の負担を軽減し、熟練技能者不足の解決及び作業効率の向上に貢献

新工法を特許で保護し他社の参入を防ぎ、事業拡大を図りたい！

知財を戦略的に活用して、コンクリート仕上げ工法で日本一の技術を目指す！

## 特許情報活用による成果

- ◆ 特許出願 9件  
特許第3913263号 他
- ◆ 意匠出願 2件  
意匠登録第1269062号 他
- ◆ 商標登録出願 2件  
商標登録第4897924号 他

- ▶ 第33回発明大賞で「発明奨励賞」受賞
- ▶ 大手ゼネコンも注目
- ▶ 中小企業新事業活動促進法に基づく「新連携」支援申請中

## この支援によって開発・販売された商品

商品名 「上成工法」(商標登録第 4983466 号)  
「ハンドマン」(商標登録第 4897924 号)

「上成工法」は、職人の視点から開発された新しい土間コンクリートの仕上げ工法です。

「ハンドマン」等を用いた機械化によって「1回の施工面積の拡大」、「凸凹が少ない」、「亀裂防止に驚く効果」、「仕上げにコテ跡が残らず、美しい仕上がり」等の数々のメリットがあります。

## 支援先企業の概要

- 会社名 有限会社上成工業 ■代表取締役 木場 義幸
- 住所 福岡県大宰府市吉松 ■設立 1976年 ■資本金 500万円

## 大段 恭二(福岡県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

有限会社上成工業が開発された「上成工法」は、長年の経験から生まれた創作の賜物であって、「サーファー」を使用してのコンクリート均し、「サーファーJr.」によるコンクリート中間均し、「ハンドマン」によるコンクリート金コテ仕上げからなるものです。この工法は床面が均一で滑らかな仕上がりになり、亀裂が入りにくい、従来工法と比較して少人数できれいに仕上がるという特徴があります。

この工法並びに関連機器に関する特許戦略を構築したいと相談を受けたことから支援が始まりました。弁理士と連携して、強く広い権利取得に向けた特許出願を中心に支援を行いました。現在は、特許、意匠、商標も登録されて、大手ゼネコン等から相当な注目を浴びていることから大きな飛躍が期待されます。



平成21年12月現在

